



2025年参院選 岐阜選挙区立候補予定者アンケート

高額療養費制度をはじめとする
医療問題への姿勢を問う

氏名（敬称略） 質問内容	 若井敦子 （自由民主党）	 服部 学 （立憲民主党）
1. 高額療養費制度の自己負担限度額見直しを「白紙撤回」すること	その他 高額療養費を持続可能なものとするために引き続き議論が必要	賛成 賛成
2. 健康保険証を復活するとともに、マイナンバーカードの紐づけ拡大をやめること	その他 国民の理解・信頼の醸成が追い付いていないが、より良い医療の提供が可能になると考える	賛成 安心して医療を受けられるシステムの信頼確立に、まずは慎重を期して努めるべき
3. 国費による新型コロナ感染症対策（ワクチン定期接種助成、等）を継続すること	その他 他の疾病との公平性や感染状況等を踏まえつつ、必要な対策を行う	賛成 賛成
4. 薬剤の保険外し（OTC類似薬の保険外し）をやめること	その他 薬剤自己負担については、引き続き検討すべき課題と考える	賛成 賛成
5. 医療、介護など社会保障費の抑制をやめること	その他 持続可能な全世代型社会保障構築のため、必要な対応を行う	賛成 賛成
6. 診療報酬を大幅に引き上げ、患者窓口負担は減らすこと	その他 給付と負担については、不断の議論が必要と考える	賛成 在宅医療の充実などに向け、「人への投資」は必要です
7. 介護報酬を大幅に引き上げ、利用者負担は減らすこと	その他 持続可能な介護制度の堅持のため、必要な対応を行う	賛成 全業種平均水準への報酬引き上げを目指します
8. 公立・公的病院の再編統合、病床削減計画は見直すこと	その他 医療提供体制確保のため、地域の実情に応じた対応を行う	賛成 賛成
9. 地方自治体ではなく、国による「18歳年度末までの子ども医療費無料制度」を創設すること	その他 国民健康保険の国庫負担の減額調整措置を廃止した	その他 政府による助成制度を検討する
10. 妊産婦の医療費を国が負担し無料化すること	その他 妊婦の出産費用の負担軽減に向け、引き続き検討する	賛成 賛成
11. 国民健康保険料の一般財源からの繰入を認め、保険料(税)を引き下げること	その他 給付と負担については引き続き検討すべき課題と考える	その他 負担軽減が望ましい。一方、財源については、財政全体のバランスを考慮するべき
12. 消費税をただちに5%に減税すること	その他 減税は短期的には一定の効果があるが、少子高齢化が進む中、全世代型社会保障を支える重要財源のため、財政負担や将来の税制に与える影響も考慮する必要がある	その他 最長2年間、食料品の消費税を0%にします
13. 今回の参院選では、政策として何を一番重視しますか？	東京一極集中の是正。地域経済の活性化と地方創生の実現	減税による負担軽減（消費税、ガソリン税）、医療・介護現場をはじめ物価上昇上回る賃上げ、中小零細企業（事業者）支援